

建物の  
煙突用石綿断熱材  
劣化・飛散の実態と今後の管理について



9784939042867



1920052019005

ISBN978-4-939042-86-7  
C0052 ¥1900E

定価 本体1,900円+税

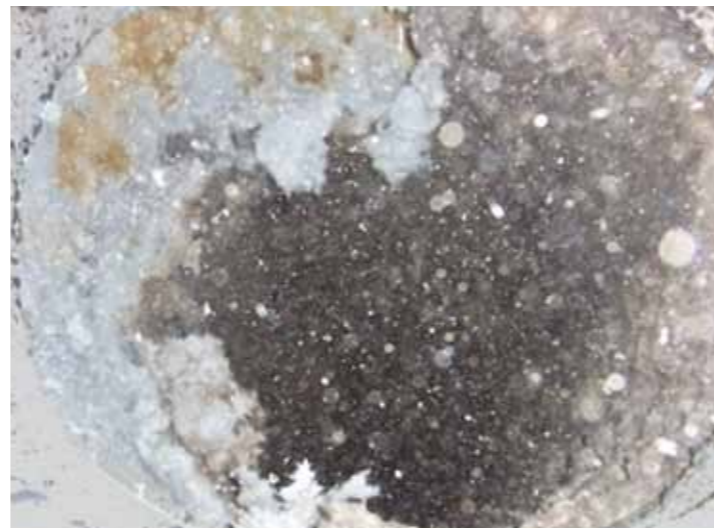
アットワークス

建物の煙突用石綿断熱材 劣化・飛散の実態と今後の管理について

中皮腫・じん肺・アスベストセンター／  
東京労働安全衛生センター 編著

# 建物の 煙突用石綿断熱材

劣化・飛散の実態と今後の管理について



多くの建物に設置されている煙突には、排煙時の保護のために、石綿（アスベスト）を含む煙突用石綿断熱材が使用されてきた。石綿による健康被害が認識され新規使用が全面禁止になった今も、煙突内部で煙突用石綿断熱材の劣化が進む一方、管理や除去についての関心は低く、法的整備も不十分な現状となっている。

本書は、煙突と煙突用石綿断熱材の歴史から、煙突用石綿断熱材廃棄事件やボイラー事故、劣化と管理の実態調査、石綿関連疾患など多方面にわたる問題点を指摘している。建物所有者・管理者、建築、石綿除去工事、ボイラー、自治体など関係者にむけて、煙突用石綿断熱材の管理・除去方法、法的整備の要点を提言する。

- 第1章 煙突の歴史、建物の煙突と建築設備
- 第2章 煙突内部の保護材（ライニング）と煙突用石綿断熱材
- 第3章 煙突用石綿断熱材の実態—目視による調査と判定
- 第4章 煙突用石綿断熱材からの石綿濃度測定
- 第5章 煙突用石綿断熱材の管理方法
- 第6章 煙突関連の法的側面
- 第7章 詳しく知りたい方のために

中皮腫・じん肺・アスベストセンター／  
東京労働安全衛生センター 編著  
アットワークス

## アスベスト 建物の煙突に残された石綿

建物所有・管理者、  
建築・石綿除去工事・ボイラー従事者、  
自治体など関係者にむけて警鐘、  
除去方法・法的整備を提言

アットワークス

# 建物の 煙突用石綿断熱材

劣化・飛散の実態と今後の管理について

中皮腫・じん肺・アスベストセンター 編著  
東京労働安全衛生センター

アットワークス